

## がん医療提供体制

番号	C 個別施策						
①医療提供全般<医療部会>							
1-1	指標	沖縄県は、必要に応じたがん医療の集約化と機能分化と連携を行う	指標項目	沖縄県	全国値	最良値	出典
	指標	第8次医療計画に基づいて協議を行い決定したがん種の数(増加が良い)		20 (2026) 12 (2018) 7 (2013)	比較可能 データなし	比較可能 データなし	沖縄県値:沖縄県庁Webサイト「掲載要件を満たす、がん診療を行う県内医療施設一覧」(2024年6月時点)
指標	第8次医療計画に基づいて協議を行い決定した「施設」の総数(減少が良い)		25施設 (2024) 26施設 (2023)	比較可能 データなし	比較可能 データなし		

番号	「施設」同士および「施設」とそれ以外の医療機関等の連携を行う					
1-2	指標	指標項目	沖縄県	全国値	最良値	出典
	指標					医療部会で検討中

番号	すべての医療機関において、患者に対するICを適切に実施する					
1-3	指標	指標項目	沖縄県	全国値	最良値	出典
	指標					医療部会で検討中

番号	「施設」では、患者に対するセカンドオピニオンの提示などを適切に実施する					
1-4	指標	がん(疑いを含む)	257件 (2024)	比較可能 データなし	比較可能 データなし	沖縄県値:医療機関調査(2025年7月実施)集計対象13施設
	指標	がん以外	90件 (2024)	比較可能 データなし	比較可能 データなし	

番号	B 中間アウトカム						
1-1	指標	患者が、「がん診療を行う医療施設」(「施設」)で、医療機関の機能分担を通じた質の高い安心な医療の効率的な提供が受けられている	指標項目	沖縄県	全国値	最良値	出典
	指標	患者体験調査 担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合		90.4% (2023)	89.8% (2023)	鳥根県96.0% (2023)	令和5年患者体験調査報告書【問27】(2025年7月3日公表)
指標	患者体験調査 治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合		79.2% (2023) 71.4% (2018) 86.6% (2014)	88.5% (2023) 75.2% (2018) 89.6% (2014)	長野県92.4% (2023) 長野県83.1% (2018) 愛媛県95.2% (2014)	令和5年患者体験調査報告書【問15】(2025年7月3日公表)	
指標	「施設」における治療開始のカバー率					ベンチマーク部会で検討中	
1-1	指標	NDB-SCR/NDB がん患者指導管理料「イ」	入院	127.3 (2022) 134.2 (2021)	100.0	大分県430.2 (2022) 大分県356.8 (2021)	内閣府 医療提供状況の地域差(診療行為コード)B001-00-23(コード113015210)
	指標		外来	106.7 (2022) 98.7 (2021)	100.0	鳥取県261.7 (2022) 鳥取県255.3 (2021)	
	指標		入院+外来	110.1 (2022) 105.3 (2021)	100.0	鳥取県251.7 (2022) 鳥取県245.5 (2021)	
指標	NDB-SCR/NDB 診療情報提供料(II)	入院	85.5 (2022) 100.1 (2021)	100.0 (2021)	東京都193.9 (2022) 東京都193.0 (2021)	内閣府 医療提供状況の地域差(診療行為コード)B010-00-00(コード113009510)	
	指標	外来	66.1 (2022) 69.1 (2021)	100.0 (2021)	東京都244 (2022) 三重県233.0 (2021)		
	指標	入院+外来	67.2 (2022) 71.0 (2021)	100.0 (2021)	東京都241.3 (2022) 三重県308.5 (2021)		
指標	医療者調査 問13 治療方針(告知等)の説明の際に、医師以外の職種も参加している割合はどの程度ですか。		68.7% (2023) 75%以上参加の割合33.1% (2018)	比較可能 データなし	【参考値】秋田県63.83% (2023) 63.03% (2020)	沖縄県値:医療者調査(2024年2月実施) 参考値:秋田大学医学部附属病院 アンケート「医療者のみなさまへ」問8の集計結果	
指標	医療者調査 問11 医師 問9 看護師 問6 MSW	がん(疑いを含む)	70.3 (2024)	比較可能 データなし	比較可能 データなし	沖縄県値:医療者調査(2025年1月実施)	
指標	医療者調査 沖縄県内において、がん医療の適切な集約化と機能分化ができていますか。		51.1 (2024) 48.8 (2023)	比較可能 データなし	比較可能 データなし	沖縄県値:医療者調査(2025年1月実施)	

番号	A 分野アウトカム						
1-1	指標	がん診療の質の向上と均てん化が行われ、患者に提供できている	指標項目	沖縄県	全国値	最良値	出典
	指標	がん種別5年生存率	胃	男 56.0 女 54.6 (2018) 62.5 女 57.0 (2017) 男 49.0 女 51.4 (2016) 男 57.6 女 55.2 (2012-2015)	男 65.5 女 61.8 (2018) 男 65.5 女 61.8 (2017) 男 65.1 女 61.4 (2016) 男 64.4 女 61.4 (2012-2015)	男 宮城県74.3 女 福島県68.9 (2018) 男 新潟県74.9 女 宮城県68.6 (2017) 男 新潟県72.5 岡山県72.5 女 新潟県69.9 (2016) 男 宮城県73.4 女 宮城県73.1 (2012-2015)	全国がん登録5年生存率報告 2012-15年地域がん登録症例5年純生存率
指標		大腸	男 66.9 女 64.8 (2018) 男 66.0 女 65.4 (2017) 男 65.1 女 67.9 (2016) 男 66.6 女 63.5 (2012-2015)	男 68.9 女 66.7 (2018) 男 69.0 女 66.7 (2017) 男 68.6 女 66.6 (2016) 男 68.1 女 66.0 (2012-2015)	男 鳥取県72.3 女 香川県71.4 (2018) 男 山形県72.9 東京都70.9 (2017) 男 広島県74.3 女 東京都73.0 (2016) 男 広島県73.3 女 東京都71.0 (2012-2015)		
指標		肝および肝内胆管	男 29.2 女 16.0 (2018) 男 29.7 女 30.2 (2017) 男 33.6 女 24.2 (2016) 男 27.7 女 24.0 (2012-2015)	男 35.7 女 31.4 (2018) 男 35.4 女 31.3 (2017) 男 35.0 女 30.1 (2016) 男 34.9 女 31.2 (2012-2015)	男 鳥取県46.2 山梨県45.7 (2018) 男 大分県48.2 女 和歌山県47.0 (2017) 男 鳥取県48.3 女 鳥取県47.1 (2016) 男 広島県43.1 女 広島県37.7 (2012-2015)		
指標		胆のう・胆管	男 26.3 女 30.3 (2018) 男 27.5 女 15.1 (2017) 男 25.1 女 20.9 (2016) 男 30.8 女 27.6 (2012-2015)	男 26.4 女 21.2 (2018) 男 25.3 女 21.3 (2017) 男 25.0 女 20.7 (2016) 男 23.8 女 20.2 (2012-2015)	男 愛媛県40.3 女 熊本県31.1 (2018) 男 熊本県36.3 女 京都府27.9 (2017) 男 奈良県38.1 女 和歌山県31.7 (2016) 男 岐阜県31.8 女 沖縄県27.6 (2012-2015)		
指標		膵臓	男 11.4 女 8.6 (2018) 男 17.0 女 15.0 (2017) 男 10.5 女 11.9 (2016) 男 15.1 女 14.8 (2012-2015)	男 14.0 女 13.0 (2018) 男 13.3 女 11.8 (2017) 男 11.9 女 11.8 (2016) 男 10.7 女 10.2 (2012-2015)	男 奈良県22.9 女 広島県17.8 (2018) 男 香川県21.6 女 茨城県16.2 (2017) 男 山梨県17.3 女 福井県18.8 (2016) 男 広島県15.1 女 東京都14.8 (2012-2015)		
指標		肺	男 30.6 女 42.9 (2018) 男 30.5 女 41.3 (2017) 男 31.4 女 44.7 (2016) 男 24.0 女 38.0 (2012-2015)	男 34.8 女 49.3 (2018) 男 34.5 女 50.4 (2017) 男 32.5 女 48.3 (2016) 男 30.2 女 46.8 (2012-2015)	男 香川県40.9 女 鳥根県60.6 (2018) 男 香川県40.3 女 長野県62.0 (2017) 男 滋賀県39.7 女 鳥根県59.5 (2016) 男 広島県36.3 女 石川県55.9 (2012-2015)		
指標		女性乳房	女 87.1 (2018) 女 89.7 (2017) 女 87.2 (2016) 女 88.2 (2012-2015)	女 88.4 女 88.0 (2017) 女 88.0 (2016) 女 88.7 (2012-2015)	女 山形県91.8 (2018) 女 岡山県91.1 (2017) 女 石川県92.5 (2016) 女 長崎県92.4 (2012-2015)		
指標		前立腺	男 89.8 (2018) 男 87.7 (2017) 男 90.3 (2016) 男 91.8 (2012-2015)	男 92.5 男 92.2 (2017) 男 92.1 (2016) 男 94.3 (2012-2015)	男 香川県100.6 (2018) 男 香川県100.7 (2017) 男 香川県99.9 (2016) 男 長崎県98.1 (2012-2015)		
指標	患者体験調査 がんの診断・治療全体の総合的評価		8.3点 (2023) 8.0点 (2018)	8.2点 (2023) 8.0点 (2018)	鳥根県8.6点 (2023) 愛媛県8.5点 (2018)	令和5年患者体験調査報告書【問31】(2025年7月3日公表)	
指標	患者体験調査 専門的な医療を受けられたと思う患者の割合		87.2% (2018)	79.0% (2018)	東京都88.3% (2018)	患者体験調査【問20-8】(2020年11月11日公表)	
指標	患者体験調査 これまで受けた治療に納得している患者の割合		85.4% (2018) 80.2% (2014)	77.4% (2018) 88.1% (2014)	愛媛県89.5% (2018) 福島県93.8% (2014)	患者体験調査【問20-10】(2020年11月11日公表)	

がん医療提供体制

個別施策

①医療提供全般

施策	C01	沖縄県は、必要に応じたがん医療の集約化と機能分化と連携を行う	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	C0101	第8次医療計画に基づいて協議を行い決定したがん種の数	12	2023	20	2026	N/A	2023	N/A	2026	—	○	—			
指標	C0102	第8次医療計画に基づいて協議を行い決定した「施設」の総数	26	2023	25	2024	N/A	2023	N/A	2024	—	○	—			

施策	C02	「施設」同士および「施設」とそれ以外の医療機関等の連携を行う	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	C0201	医療部会で検討中														

施策	C03	すべての医療機関において、患者に対するICを適切に実施する	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	C0301	医療部会で検討中														

施策	C04	「施設」では、患者に対するセカンドオピニオンの提示などを適切に実施する	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	C0401	「施設」における、がん（疑いを含む）のセカンドオピニオンの数（件）			257	2024			N/A	2024	—	—	—			
指標	C0402	「施設」における、がん以外のセカンドオピニオンの数（件）			90	2024			N/A	2024	—	—	—			

施策	C05	すべての医療機関において、患者に対するACPを適切に実施する	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	C0501	ACPに関する院内のマニュアル等を策定している「施設」の割合（％）	53.8%	2024	92.3%	2025	N/A	2024	N/A	2025	—	○	—			

施策	C06	全県および各二次医療圏におけるBCPについて整備する	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	C0601	BCPを整備している「施設」の割合（％）	100.0%	2024	92.3%	2025	N/A	2024	N/A	2025	—	×	—			

中間アウトカム

概念	B01	患者が、「がん診療を行う医療施設」（「施設」）で、医療機関の機能分担を通じた質の高い安心な医療の効率的な提供が受けられている	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	B0101	（患者体験調査）担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合（％）			90.4%	2023			89.8%	2023	○	—	—			
指標	B0102	（患者体験調査）治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合（％）	71.4%	2018	79.2%	2023	75.2%	2018	88.5%	2023	×	—	—			
指標	B0103	「施設」における治療開始のカバー率														
指標	B0104	（NDB-SCR）がん患者指導管理料「イ」（入院）	134.2	2021	127.3	2022	100.0	2021	100.0	2022	○	×	×			
指標	B0105	（NDB-SCR）がん患者指導管理料「イ」（外来）	98.7	2021	106.7	2022	100.0	2021	100.0	2022	○	○	○			
指標	B0106	（NDB-SCR）がん患者指導管理料「イ」（入院+外来）	105.3	2021	110.1	2022	100.0	2021	100.0	2022	○	○	○			
指標	B0107	（NDB-SCR）診療情報提供料(II)(入院）	100.1	2021	85.5	2022	100.0	2021	100.0	2022	×	×	×			
指標	B0108	（NDB-SCR）診療情報提供料(II)(外来）	69.1	2021	66.1	2022	100.0	2021	100.0	2022	×	×	×			
指標	B0109	（NDB-SCR）診療情報提供料(II)(入院+外来）	71.0	2021	67.2	2022	100.0	2021	100.0	2022	×	×	×			
指標	B0110	（医療者調査）治療方針（告知等）の説明の際に、医師以外の職種が同席できていると思いますか。（点）	68.7	2023	70.3	2024	N/A	2023	N/A	2024	—	—	—			
指標	B0111	（医療者調査）沖縄県内において、がん医療の適切な集約化と機能分化ができていると思いますか。（点）	48.8	2023	51.1	2024	N/A	2023	N/A	2024	—	○	—			

分野アウトカム

概念	A01	有効ながん検診を有するがんの死亡の減少ができていない（75歳未満、年齢調整、人口10万人対）基準人口は昭和60年（1985年）モデル人口を使用	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	A0101	大腸がん死亡率（男）（％）	17.8%	2023	17.5%	2024	12.3%	2023	12.6%	2024	×	○	×			
指標	A0102	大腸がん死亡率（女）（％）	8.4%	2023	8.3%	2024	7.2%	2023	7.2%	2024	×	○	×			
指標	A0103	肺がん死亡率（男）（％）	18.4%	2023	17.8%	2024	17.8%	2023	17.0%	2024	×	○	×			
指標	A0104	肺がん死亡率（女）（％）	5.3%	2023	4.2%	2024	5.6%	2023	5.3%	2024	○	○	×			
指標	A0105	胃がん死亡率（男）（％）	4.9%	2023	5.9%	2024	12.6%	2023	7.9%	2024	○	×	○			
指標	A0106	胃がん死亡率（女）（％）	2.7%	2023	2.5%	2024	3.3%	2023	3.2%	2024	○	○	×			
指標	A0107	乳房がん死亡率（女）（％）	11.5%	2023	11.0%	2024	10.0%	2023	10.0%	2024	×	○	○			
指標	A0108	前立腺がん死亡率（男）（％）	2.6%	2023	2.3%	2024	2.1%	2023	2.1%	2024	×	○	○			
指標	A0109	肝がん死亡率（男）（％）	5.7%	2023	4.8%	2024	5.4%	2023	5.2%	2024	○	○	○			
指標	A0110	肝がん死亡率（女）（％）	1.6%	2023	1.5%	2024	1.4%	2023	1.3%	2024	×	○	×			
指標	A0111	胆がん死亡率（男）（％）	2.3%	2023	2.4%	2024	2.4%	2023	2.3%	2024	×	×	×			
指標	A0112	胆がん死亡率（女）（％）	1.7%	2023	1.5%	2024	1.3%	2023	1.3%	2024	×	○	○			
指標	A0113	膵がん死亡率（男）（％）	9.6%	2023	7.6%	2024	8.7%	2023	8.8%	2024	○	○	○			
指標	A0114	膵がん死亡率（女）（％）	5.1%	2023	5.7%	2024	5.5%	2023	5.6%	2024	×	×	×			



概念	A01	がん診療の質の向上と均てん化が行われ、患者に提供できている	沖縄県				全国				判定欄					コメント
			前回	年次	今回	年次	前回	年次	今回	年次	対全国比	対前年比	対全国傾向値	対基準値	対目標値	
指標	A0101	胃がん5年純生存率（男）（％）	62.5%	2017	56.0%	2018	65.5%	2017	65.5%	2018	×	×	×			
指標	A0102	胃がん5年純生存率（女）（％）	57.0%	2017	54.6%	2018	61.8%	2017	61.8%	2018	×	×	×			
指標	A0103	大腸がん5年純生存率（男）（％）	66.0%	2017	66.9%	2018	69.0%	2017	68.9%	2018	×	○	○			
指標	A0104	大腸がん5年純生存率（女）（％）	65.4%	2017	64.8%	2018	66.7%	2017	66.7%	2018	×	×	×			
指標	A0105	肝および肝内胆管がん5年純生存率（男）（％）	29.7%	2017	29.2%	2018	35.4%	2017	35.7%	2018	×	×	×			
指標	A0106	肝および肝内胆管がん5年純生存率（女）（％）	30.2%	2017	16.0%	2018	31.3%	2017	31.4%	2018	×	×	×			